



# 中央社保協 News

「いのち・暮らしまもれー安全・安心の医療・介護を」大運動推進中

2014年11月4日  
<発行>  
中央社会保障推進協議会  
TEL 03-5808-5344  
第14-11号

11月11日スタート  
いい介護の日

## 介護・認知症

なんでも電話相談

まもなく

(無料)

### 相談員の事前学習会を開催

「11・11介護・認知症なんでも電話相談」実施まであと1週間。10月30日、相談員の学習会を開催しました。講師は「三郷市地域包括支援センターみさと南」の佐藤厚志所長と「認知症の人と家族の会」東京都支部代表の大野教子さんです。

佐藤さんは、「よりそった解決ができない」と電

話相談の限界を述べつつ「何をいいたいのか、受身でしっかり聞き」「かかえている言葉にならない思いを受け止める」ことを自らのつらい経験も含めアドバイスしてくれました。

大野さんは、1982年に電話相談をはじめた頃と2013年実施の「相談内容と相談者の比較」について報告。31年前に比べ「お嫁さん」からの相談は3分1に減った一方、「娘さん」からの相談が倍近くに増えたこと、家族構成も三・四世代同居から「親と独身の子」の世代が増えていると述べ、家族からの電話には「どういう思いなのか」「何で悩んでいるのか」を吐き出してもらい、手伝えることを探すことが大切と述べました。

お二人からのアドバイスは、11日の「相談員の心得」として示唆に富む内容でした。

11月11日は、「いい介護の日」**無料**  
**介護・認知症**  
**なんでも電話相談**

15年ほど前、介護の現場には「認知症」は問題ではなかった。認知症の人たちの生活が、介護の現場で働く人の負担は計り知れない。介護現場の負担を減らすために「いい介護の日」を設け、認知症の人と介護者の両方にとっての負担を減らすことを目指す。認知症の人と介護者の両方にとっての負担を減らすことを目指す。

とき **2014年 11月11日(火) 10時~18時**

0120-815152

2015年4月から介護保険が改悪されます

①要介護1、2の訪問介護と通所介護を介護保険給付の対象から外し、地域支援事業(ボランティアやNPOや民間のサービス)へ委託  
②特別養護老人ホームへの入居は原則「要介護3」以上に限る  
③所得によって介護保険の料率も2割に引き上げる  
④所得要件でも所得金等があれば施設の利用費・実費の軽減がなくなる

中央社保協 中央社会保障推進協議会  
TEL 03-5808-5344 FAX 03-5808-5345  
E-mail: kss@chuo-kaiyo.jp

### 11.12国会集中行動へ参加を

中央社保協は、次回国会行動(11/12)に連動して全日本民医連との共同で「11.12国会集中行動」に取り組みます。加盟団体から多数の参加を要請いたします。

#### <主なスケジュール>

- 10:30 厚生労働省交渉  
(厚労省 1Fロビーへ10:15集合)
- 12:15 国会行動(衆議院第2議員会館前)
- 13:30 院内集会(参議院議員会館「講堂」)  
13:00より「入館証」をお渡しします。
- 15:00 国会議員要請